

## I-2. 科学わくわくプロジェクト

### (1) 内容

「科学わくわくプロジェクト」は、マツダ財団と広島大学が連携して青少年の健全育成と科学技術の振興を目指して実施する事業です。次の時代を担う小学生・中学生・高校生に、考えること、学ぶことにわくわくする体験、正解のない問題に取組みブラックボックスをこじ開けてみる体験といった機会を継続的に提供することにより、科学する心を育てることを目的としています。

「科学わくわくプロジェクト」は、次の特徴を有すると共に、教育効果の評価を通じて学校教育への波及効果も期待されます。

- ・現場の教員の議論により生まれたプロジェクトである。
- ・財団と大学の連携事業である。
- ・多様な事業で構成され、地域のネットワークづくりを目指している。

2009年度からジュニア科学塾を年間5回の講座に、科学塾を広島大学の研究室に入って研究活動を行う科学塾研究室として、より継続的な学びができる塾に改善しました。

### (2) 助成対象

助成先：広島大学科学わくわくプロジェクト研究センター

研究代表者：広島大学大学院教育学研究科 教授 林 武広

### (3) 主要事業

#### ① サイエンスレクチャー（広島会場）：2009年8月2日 開催

- ・講師：広島大学大学院先端物質科学研究科 高橋 徹 准教授
- ・テーマ：「アニメの世界は現実となるか」、中学生対象（100名）

#### ② サイエンスレクチャー（福山会場）：2009年12月26日開催

- ・講師：広島大学大学院教育学研究科 黒川 隆志 教授
- ・テーマ：「スポーツと運動エネルギー」、中学生対象（50名）

#### ③ ジュニア科学塾

第1回：2009年5月31日開催

- ・講師：ジュニア科学塾指導グループ
- ・テーマ：「水溶液のヒミツ」、中学生対象（24名）

第2回：2009年8月8日・9日開催

- ・講師：広島大学大学院理学研究科附属臨海実験所 安井 金也 教授
- ・テーマ：「海洋生物に関する観察・実験」、中学生対象（24名）

第3回：2009年10月25日開催

- ・講師：ジュニア科学塾指導グループ
- ・テーマ：「光の分析」、中学生対象（22名）

第4回：2009年12月23日開催

- ・講師：広島大学宇宙科学センター 大杉 節 特任教授
- ・テーマ：「東広島天文台での天体観測教室」、中学生対象（22名）

第5回：2010年2月14日開催（オプション講座）

- ・講師：ジュニア科学塾指導グループ
- ・テーマ：「バレンタイン特別企画」、中学生対象（13名）

④ 科学塾研究室

(2009年5月9日開講、11月17日「理学部中学生、高校生科学シンポジウム」にて発表)

天文分野

- ・塾 長：広島大学宇宙科学センター 大杉 節 特任教授
- ・テーマ：「あなた望遠鏡で観測する太陽系の星・銀河系の星」、高校生対象（6名）

生物分野

- ・塾 長：広島大学大学院理学研究科 道端 齋 教授
- ・テーマ：「金属イオンを高濃度に濃縮するホヤ」、高校生対象（1名）

物理分野

- ・塾 長：広島大学大学院先端物質科学研究科 鈴木 孝至 教授
- ・テーマ：「極低温の不思議」、高校生対象（1名）

⑤ 小学校理科ひろば：

- ・講 師：広島大学大学院教育学研究科 林 武広 教授 他
- ・テーマ：模擬授業「電磁石の利用」他

(4) 助成金額                      400万円